

事業所名 グループホーム第二敬和苑

作成日: 平成 26年 1月 21日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	重度化した場合や終末期の対応のあり方についての説明は行っているが、詳しい内容の方針・指針の明文化はされていない。	重要事項説明書の文面を、より詳しく明文化するとともに、入居者・家族の方が安心して介護サービスを利用できるように行う。	重要事項説明書に、重度化した場合や終末期の対応について、事業所が対応し得るケアの内容を明文化し記載する。また入居時においても本人・家族に重度化した場合の事業所の対応や援助内容を説明する。	12ヶ月
2	37	事業所内に、災害発生時に備えての非常用食料、飲料水、寒さをしのげるような備品を準備していない。	災害などの非常時にも、入居者の安全を確保できるように事業所内に備蓄を行う。また災害発生時に迅速・安全に避難ができるように定期的に訓練を行う。	非常用食料や飲料水、防寒具などの備品等を確保する。災害発生時に入居者の安全を最優先に避難誘導が行えるように、定期的に防災訓練を実施する。	12ヶ月